

# 編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-86	中学校	国語科	国語	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修の基本方針

「学びのチカラで人と社会を未来へつなぐ」

自ら問い、考え続け、社会を創っていく子どもたちを育てたい。  
そのような思いをこめて、私たちはこの教科書をつくりました。

当社教科書  
表紙入ル

## 言葉との出会いが、未来を共創する

言葉で考え、言葉で理解し、言葉で伝え合う。それが生きる力の源です。  
多様な価値観をもつ他者ととともに、新しい未来を切り拓く力を育むことを基本方針とし、  
次の三つの学びの実現を目指しました。

### 特色1

「学び」が  
見える

### 自覚的な学びをいざなう

教材で身につけたい力や学習活動の重点を明確に示し、生徒の主体的な学びを引き出すための「学びナビ」を設けました。

生徒が自分自身の力で学びを見通し、振り返ることができ、学習に取り組む意欲を引き出します。

### 特色2

「学び」が  
深まる

### 確かな言葉の力を育む

予測困難な時代を生きる生徒たちには、多様な課題に向き合い、解決する意欲や力が求められます。そうした現代の課題を捉えた教材群を選定しました。

豊かな言葉をとおしてさまざまなものの見方・考え方をすることで、国語科における資質・能力を育み、深い学びを実現します。

### 特色3

「学び」が  
つながる

### その先の未来に生きる

持続可能な社会を実現するために、教科書での学びを日常生活や他教科等の学習に生かし、生徒自身の成長へつなげます。

多様な価値観をもつ他者との出会いや交流をとおして、自分の言葉で伝え合う協働的な学びが、新しい未来を生きる力となります。



特色

1

# 自覚的な学びをいざなう 「学びが見える教科書」

学びを見通す

## 【目標】

生徒が学習の見通しをもてるよう、教材の冒頭に、指導事項にそった学習目標を明示しています。

- \*「知識及び技能」を主とした目標
- \*「思考力、判断力、表現力等」を主とした目標

## 【学びナビ】

教材を読み深めていくための視点を、教材の前に示すことで、生徒は学びへの明確な視点をもって、学習に取り組むことができます。

## 【読むこと（みちしるべ）】

- 学習指導要領の学習のプロセスに即した教材の手引きを掲載しています。
  - \*内容を捉えよう…構造と内容の把握
  - \*読み深めよう…精査・解釈
  - \*自分の考えを伝え合おう…考えの形成、共有
- 主体的に学習に取り組む態度を育む、下記のような問いを設置しています。
  - \*「学びナビ」で取り上げた内容に関連する問い
  - \*他領域との複合的な問い
- 生徒を主体的・対話的で深い学びにいざなうため、下記のような「参考」を掲載しています。
  - \*問いを考えるための着眼点
  - \*生徒によるノートのとめ方の例
  - \*生徒による会話例

## 【話すこと・聞くこと/書くこと（学習活動）】

- 学習指導要領の学習のプロセスに即して言語活動を展開しています。
- 学習活動の流れや生徒の話例・文例と学習活動のポイントを対応させて、活用しやすく示しています。

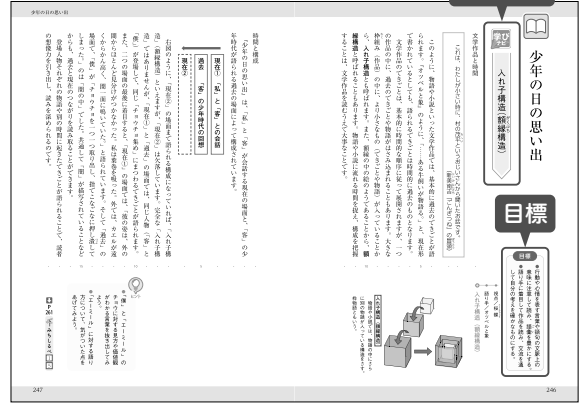
## 【振り返り】

学習目標に即した、次の学びにつながる振り返りを掲載しています。

- \*「知識・技能」「思考・判断・表現」の振り返り
- \*「主体的に学習に取り組む態度」の振り返り

学びを確かめる

### 学びナビ

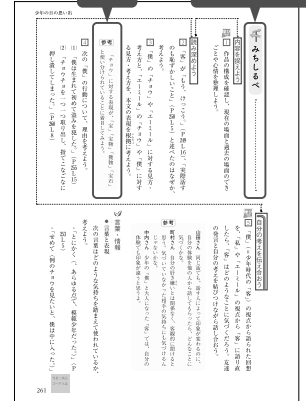


読むこと：P246・247「少年の日の思い出」

### 振り返り



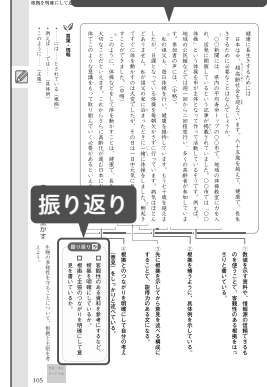
### 参考



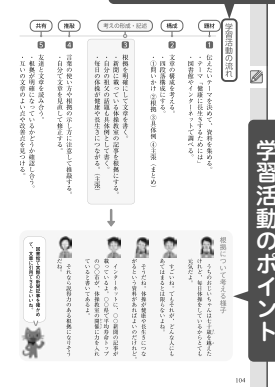
### みちしるべ

読むこと：P261・262「少年の日の思い出」

### 生徒の話例・文例



### 学習活動の流れ



書くこと：P104・105「根拠を明確にして意見文を書く」

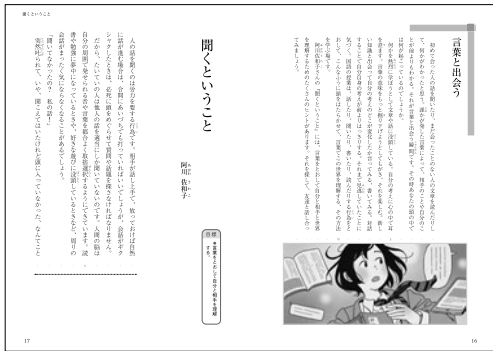


## 特色

# 2

## 確かな言葉の力を育む

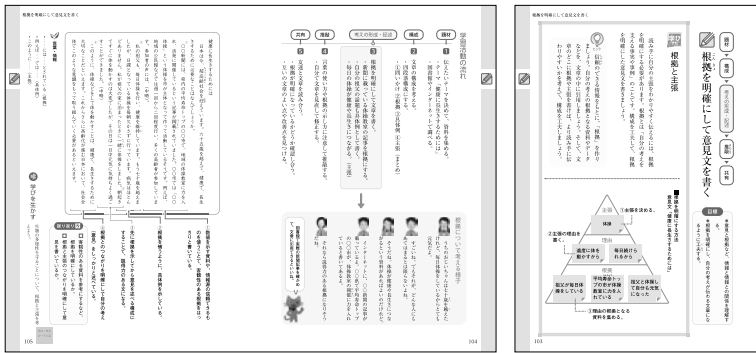
### 「学びが深まる教科書」



入門期：P16・17「言葉と出会う」『聞くということ』

#### ●小中の円滑な接続

- 小学校での国語学習を引き継ぎ、中学校の国語学習を始める意欲を高める入門期教材を設定しています。小中の緊密な連携を図りました。
- 小学校国語教科書でなじみの深い金子みすゞの詩『ふしぎ』を巻頭に置き、続く随筆教材『聞くということ』（阿川佐和子）とあわせて、言葉で「伝え合う」意義を学ぶ単元を設定しました。



P103～105「根拠を明確にして意見文を書く」

#### ●主体的で対話的な学びを引き出す教材

- 予測困難な時代を生きる中学生が向き合う、多様かつ今日的な課題を取り上げた教材を設定しました。自らの言葉で考え、表現し、他者と交流して協働的に課題を解決する力を養います。
- 「読むこと」教材の「みちしるべ」や、「話すこと・聞くこと」教材の「学習活動の流れ」などで学習の重点を示し、生徒たちが見通しをもって効果的に学習を進められるようにしています。



## 特色

# 3

## その先の未来に生きる

### 「学びがつながる教科書」

#### ●世界につながるSDGs教材

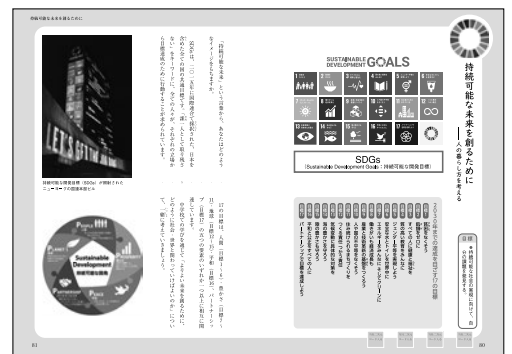
SDGs教材『持続可能な未来を創るために』を設けました。生徒が社会や日常生活の中から課題を見だし、解決のために自分自身ができる取り組みについて、考えを深めることができます。

#### ●社会につながる情報・メディア教材

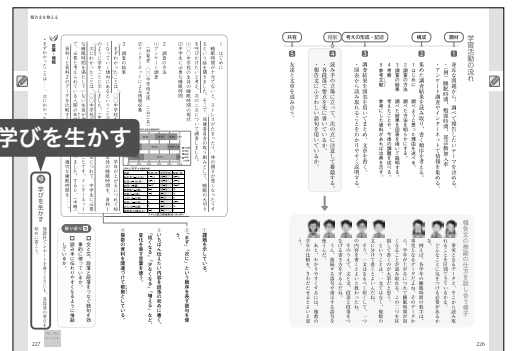
写真や広告などを扱う「情報・メディアと表現」を設けました。文字と文字以外の表現をあわせて読解することで、生活の中にあふれる情報との向き合い方を考えることができます。

#### ●実生活につながる活用例「学びを生かす」

「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材末尾に、「学びを生かす」という項目を設けました。学んだことを国語の授業内にとどめず、他教科の学習や学校生活・社会生活にどのように生かすことができるかを示しています。



SDGs教材：P80・81「持続可能な未来を創るために」



「学びを生かす」：P226・227「報告文を整える」

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭	*現代の人々の共感を集める童謡詩人の詩『ふしぎ』にふれることによって、他者を尊重する態度を育てることができるよう工夫しました。(第5号)	前見返し
一 学びをひらく	*教材『聞くということ』をとおり、他者の話を聞き、他者との関係性を豊かにする大切さを学ぶことで、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばすとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養えるよう工夫しました。(第2号) *文学作品の表現や構成の特徴を学べる教材『桜蝶』をとおり、幅広い知識と教養を身につけ、豊かな情操を培うことができるよう工夫しました。(第1号)	P17~21 P24~29
二 論理を知る	*脳の仕組みから人間の存在を理解する教材『自分の脳を知っていますか』をとおり、真理を求め、自他への敬愛と協力を重んずる態度を養えるよう工夫しました。(第1号) (第3号) *自分の興味・関心から課題を見つけ、参考となる情報を整理して紹介する学習活動『構成を考えて話す』をとおり、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培う態度を養えるよう工夫しました。(第2号)	P36~44 P51~53
三 世界をひらく	*ユダヤ人の差別・迫害問題を素材にした教材『ベンチ』をとおり、差別の不当さ、平和の大切さを実感できるよう工夫しました。(第3号) *写真と言葉を組み合わせた表現活動『全ては編集されている』『写真で「事実」を表現する』をとおり、メディアの特徴について知り、社会の形成および参画に生かせるよう工夫しました。(第1号) (第3号) *目的や意図を意識して、集めた情報を分類・整理する活動『材料を整理して案内文を書く』をとおり、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養えるよう工夫しました。(第1号)	P56~65 P66・67 P68~71 P75~77
四 情報を得る	*『持続可能な未来を創るために』では、持続可能な未来に向けた学びの道筋を示すことで、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養えるよう工夫しました。(第1号) *『エンカル消費』という観点を知り、想像力をはたらかせる文章『エンカルに生きよう』をとおり、人や地球環境、社会、地域を考えた行動を促し、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第4号) *森の環境の整備が海の資源の豊かさにつながるということが書かれた文章『森には魔法つかいがある』をとおり、幅広い知識と教養を身につけ、生命や自然を尊び、環境の保全に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第1号) (第2号) *『健康に長生きするためには』をテーマとした意見文を書く活動『根拠を明確にして意見文を書く』をとおり、健やかな身体を養うにはどうしたらよいか考えを深められるよう工夫しました。(第1号)	P80~89 P84~88 P90~101 P103~105
五 古典にふれる	*生徒が興味をもって接することができるよう、親しみやすい古典や近代文学の名作を厳選しました。美しい絵や写真を掲載するなど、わが国と中国の豊かな伝統文化にふれることができるように、さまざまな工夫を施しました。(第5号) *『健陀多』と『お釈迦様』との関係をとおり、善悪をめぐる問題について深く考えることができるよう工夫し、日本を代表する作家の名作『蜘蛛の糸』を読むことによって、わが国の伝統文化を尊重する態度を養えるよう工夫しました。(第3号) (第5号)	P114~117 P118~127 P128~132 P134~143
六 豊かに想像する	*個性的な言葉と豊かな発想で書かれた詩『河童と蛙』にふれることによって、豊かな情操を培い、わが国の言語と文化を尊重する態度を育てることができるよう工夫しました。(第1号) (第5号) *正義と責任、人権や平等といった課題について考える教材『オツバルと象』をとおり、自ら考える態度をもつとともに、公共の精神を追求し続けることができるよう工夫しました。(第3号)	P146~151 P152~170
七 関係を捉える	*国連子どもの権利委員会委員である筆者による「子どもの権利条約」に関する文章『子どもの権利』を読み、人権に対する考えを深めることをとおして、自主及び自律の精神を養い、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参加し、その発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第2号) (第3号) (第5号) *『気候変動と私たちができること』を課題とし、その報告を聞く活動『調べた内容を聞く』をとおり、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるよう工夫しました。(第1号) (第3号)	P176~183 P185~187
八 考えを確かめる	*世界遺産である日光の「東照宮」の保護には、『言葉』が重要な役割を果たしているという筆者の主張が書かれた文章『言葉がつなぐ世界遺産』にふれ、わが国の伝統と文化、および日本語を尊重する態度を養えるよう工夫しました。(第5号) *世界的な視点から地域の伝統的な工芸品に新たな魅力を見だし、新たな需要を生み出した日本人の紹介『地域から世界へ』をとおり、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度や、伝統と文化を尊重しそれらを育ててきたわが国と郷土を愛する態度を養えるよう工夫しました。(第2号) (第5号) *『中学生に必要な睡眠時間』についての報告文を評価する活動『報告文を整える』をとおり、健やかな身体を養うにはどうしたらよいか考えを深められるよう工夫しました。(第1号) *いろいろな意見を結びつけ、整理し、自分たちの感想や考えをまとめる活動『発言を結びつけて話し合う』をとおり、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるよう工夫しました。(第3号)	P206~217 P218~224 P225~227 P229~231
九 表現を捉える	*国内外の著名な詩『四季の詩』を読み、豊かな情操を培い、わが国の伝統と文化を尊重するとともに、他国の伝統と文化も尊重する態度を育むことができるよう工夫しました。(第1号) (第5号) *少年の日の苦い思い出を抱えて生きてきた「客」とそれを受け止める「私」との間に、どのような関係性を見いだせるのか考える教材『少年の日の思い出』をとおり、自我の芽生えと発達を経験していく中学生が、自主及び自律の精神を養えるよう工夫しました。(第2号) *『方言と共通語』に関する基本的な知識と教養をとおり、言葉と地域の関係を見つめ、日常用いる言語を客観的に分析し、社会性や法則性に自ら気づくことができるよう工夫しました。(第1号)	P242~244 P246~262 P263 P274~277
付録	*『銀のしずく降る降る』をとおり先住民族であるアイヌの文化にふれることで、わが国の伝統と文化の多様性に気づくとともに、地域の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう工夫しました。(第5号) *『理解に役立つ言葉』『表現に役立つ言葉』での語彙のまとめを活用し、日常用いる言語について実践的な知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養えるよう工夫しました。(第1号)	P292~301 P318~321

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### 学習・指導についての工夫

専門家による校閲を受け、全ての人にとっての学びを保障する「ユニバーサルデザイン」の観点に立って編修しました。

##### 学習に適した書体の使用

活字は、文字としての美しさを考慮しながら、読みやすく、学習に適した書体を用いています。

本文の明朝体やゴシック体は、画数と字形の関係など、漢字学習も考慮した字体を独自に開発しました。また、ユニバーサルデザインに対応した独自の教科書体や、書写教科書筆者の手書き文字（硬筆）を使用し、書くことの習熟に対応しています（巻末の「小学校六年生で学習した漢字」）。



教育出版の明朝体



一般的な明朝体

##### 特別支援教育への対応

各教材での学習内容の重点の明示のほか、紙面のレイアウトでも、文字組みには行間に余裕をもたせたり、紙面の要素が明確になるように区分したりして示すなど、特別支援の観点に対応して教科書全体を構成しています。

##### カラーユニバーサルデザイン

色調のバランスだけでなく、形のうえでも区別しやすいよう工夫したり、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けたりして、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに対応しています。

##### 紙面上のポイントを示す

領域や学習の重点を示すアイコンやマーク、デザインを施し、内容の把握が容易となるよう工夫しています。



話すこと  
聞くこと



書くこと



読むこと



情報・メディア  
と表現

##### 異校種間の連携

1年生冒頭には入門期教材を設け、小中間の円滑な接続を図れるようにしています。さまざまな思考を導く教材学習では、段階的に評論文、論説文の教材を配置しているほか、学年ごとの学習の確認としての「学びのチャレンジ」など、中学校から高等学校へとつながる学びにも対応しています。

##### 個別最適な学びへの対応

生徒一人一人の実態に応じた学びの実現を旨とし、さまざまな工夫を施しています。

「学びナビ」では論理展開を図解したり、思考の方法を図式化して示したりしています。また、「読むこと」教材の「みちしるべ」では、生徒による会話やノートのみとめ方の例を示しています。

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材、「読むこと」の説明的文章教材では、文型・話型や論理表現、学習用語などの汎用的な知識を「言葉・情報」として取り上げています。また、巻末にその一覧を示すことで、個々の教材と体系的なまとめの両方を活用しながら、学びを深めることができます。

#### デジタル機器を使用した学習への対応

##### デジタル教科書の利便性を向上

教科書と同内容で、特別支援に資する機能を備えた学習者用デジタル教科書や、そこに機能や資料を追加した学習者用デジタル教材・指導者用デジタル教科書（教材）を発行します。デジタル教科書がより効果的で使いやすいものになるよう工夫しています。デジタル端末での視認性を考慮し、本文の行間を広げることで、ルビ等を見やすくしました。また、授業での利便性を高めるため、文の切り取り機能を加えました。

##### 「まなびリンク」との連動

紙面上の二次元コードを通じた、ウェブサイトやウェブサイトで参照できる資料等の充実により、学習への意欲を高め、学びを活性化し、確かなものにすることができます。（例：教材理解のための補足資料・画像・動画等）

当社  
二次元  
コード入ル

##### 学習者用端末の活用

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読書」「情報・メディアと表現」など、各領域等の学習内容に応じて、学習者用端末を効果的に活用できる活動を設定しました。



#### その他



##### カリキュラム・マネジメントへの対応

「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材を中心に、他教科の学習に合わせた柔軟な扱いが可能になるよう、教科間の円滑な連携を図れるよう考慮しています。他教科の学習という実際の言語活動に活用されることで、実生活で生きてはたらく言葉の力を育むことにつながります。（例：「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材の「学びを生かす」）

##### 人権上の配慮

社会の多様性を踏まえ、人権を尊重し、あらゆる差別をなくすため、イラストや図版も含め教科書内の表現を工夫しています。



# 編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-86	中学校	国語科	国語	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

### 自覚的な学びをいざなう

#### 「学びが見える教科書」

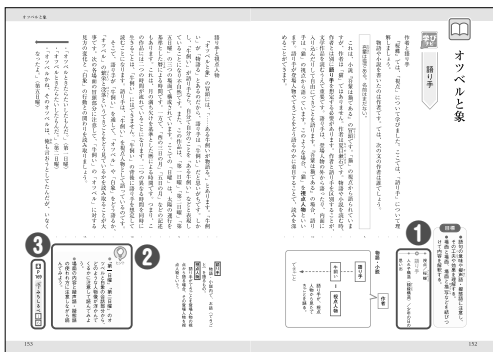
### 学びナビ

教材を読み深めていくための視点を教材の前に示すことで、生徒が学びへの見通しと期待感をもてるよう、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

#### ■読むこと

##### 読み深めるための方法を解説

教材をとおして身につけたい思考の方法を取り上げ、解説しています。学年の中で、系統的な学習を行えるように配置しています。



P152・153「オツベルと象」 「学びナビ」に関連する設問を明示。学びをつなげます。

##### ①学びナビマップ

学習の現在地を表示。既習事項や今後の学習と合わせて確認できます。

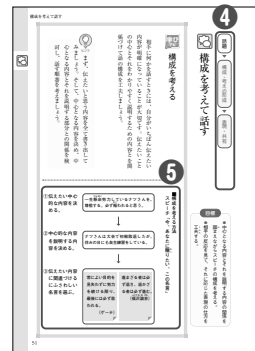
##### ②ヒント

「学びナビ」を生かして教材の理解を深めるためのヒントを掲載しています。

##### ③みちしるべ(手引き) 関連設問

#### ■話すこと・聞くこと

#### ■書くこと



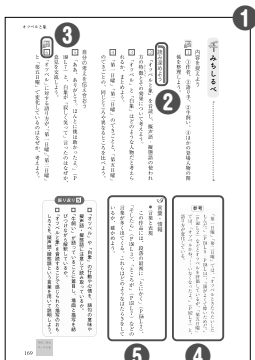
P51「構成を考えて話す」

##### ④学習活動の流れと重点の明示

##### ⑤思考の方法の図式化(見える化)

### みちしるべ

「学びナビ」を踏まえた学習の手引きを設置し、生徒が自分の力で読みを深めて伝え合う、主体的で協働的な学びの実現を目指します。



P169「オツベルと象」

##### ①学習のプロセスに即した構成

- 内容を捉えよう…**構造と内容の把握**
- 読み深めよう…**精査・解釈**
- 自分の考えを伝え合おう…**考えの形成、共有**

##### ②重点指導事項の明示

その教材での最重点指導事項に対応した学習活動を見た目にもわかりやすく示しました。学習の自覚化につなげます。

##### ③「学びナビ」に関連する問い

「学びナビ」で学習した読みの観点を活用する問いを設定しています。

##### ④生徒の学びに寄り添う「参考」

- 問いを考えるための着眼点
- 生徒によるノートのとめ方の例
- 生徒による会話例

##### ⑤言葉・情報

語彙を豊かにしたり、文章の中の情報を理解したりするための、言葉や表現を取り上げ、自分の考えの形成に生かせる着眼点を示しています。

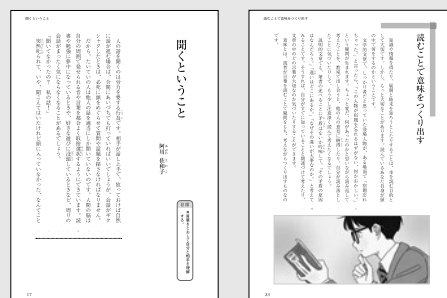
「主体的・対話的で深い学び」を実現する教材

- 言葉の力を着実に高めるため、指導事項や学習活動の重点を明確にし、学習する内容を段階的に設定しています。
- 各単元では、「思考力、判断力、表現力等」領域の教材を軸に、読書、言語、漢字等の教材をバランスよく組み合わせ、さらに年間でも領域・指導事項の偏りがないように構成し、反復的、螺旋的に言語力を高めることができます。
- 生徒たちは、目的意識や必然性・必要感を重視したさまざまな教材をとおして、多様な言葉と出会い、言語力の高まりを実感することができます。

■中学校での言葉の学習をひらく入門期教材

- 冒頭単元では、国語を学ぶ意義を意識することにつながる導入教材を設定。『聞くということ』（阿川佐和子）を中心に、表現すること、読むことの学習の始まりにふれ、中学校での国語学習に向かう生徒の期待感を高めます。

左：P17『聞くということ』  
右：P23『読むことで意味をつくり出す』



■■■「思考力、判断力、表現力等」の教材について■■■



思考に支えられた表現力を培う「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材

- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、学習活動の流れと重点となる指導事項のつながりを明確に示し、他者の表現を受容し、自らの表現力を高める構成にしています。



豊かな読み、論理的な読みの力を高める「読むこと」教材

- 学習指導要領の指導事項の重点を、学習のプロセスの順に設定し、年間の学習が進むにつれて、読む力の高まりを実感できる構成にしています。

〈文学的な文章〉

- 新たな言葉の世界と出会い、読むことの楽しさを味わうとともに、自分自身について考えたり、他者との関わり方や、自分を取り巻く社会に目を向け、人としての生き方について学んだりすることができる作品を取り入れています。

〈説明的な文章〉

- 現代的で多様な話題を取り上げ、文章内容を的確に捉える力、論理的に文章を分析し、考える力を養う教材を設定しています。



上：P154・155『オツベルと象』  
下：P38・39『自分の脳を知っていますか』

■■■「伝統的な言語文化」の教材について■■■



古典世界の豊かさを学ぶ 伝統的な言語文化教材

- 長く親しまれてきた昔話と古典とのつながりを紹介するなど、言語文化を楽しみ、継承する意義を実感し、自らの言語感覚を豊かにできるような作品を選定しました。
- 作品世界の理解を深める写真や絵画、図版などを掲載し、視覚的にも古典の世界へいざなわれ、享受できるよう工夫しています。

P126・127『竹取物語』



# その先の未来に生きる 「学びがつながる教科書」

授業にとどまらない学びを実生活や未来を見つめる視点につなげる

## ■読みを深め協働的な学びを促すSDGs教材

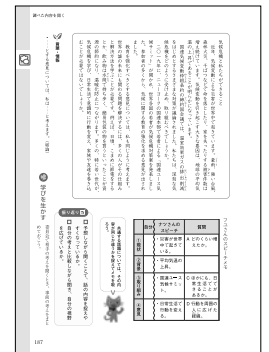
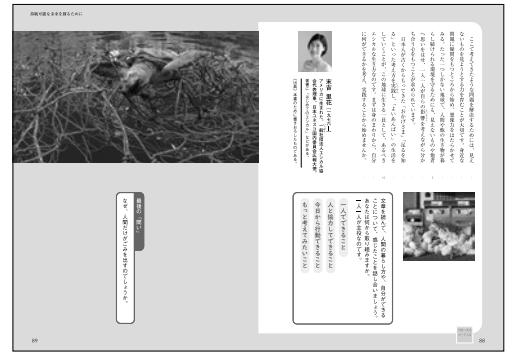
SDGs教材『持続可能な未来を創るために』を設けています。複数の文章を比較して読むことにより、論理的な思考力を高め、読みを深められるようにしています。また、多様な立場や考えを知り、交流をすることで対話力を高め、協働的な学びを実現します。

## ■情報活用の力と表現力を育てる情報・メディア教材

写真や広告などを扱う「情報・メディアと表現」を設けました。メディアの仕組みや工夫を学ぶことで、多様なテキストを評価したり、情報を活用したりすることができるようにしています。さらには得た情報を整理し、自分の考えを適切に伝える表現力を養います。

## ■他教科の学習や実生活に生きる活用例「学びを生かす」

「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材末尾に「学びを生かす」という項目を設けています。カリキュラム・マネジメントについて考慮しており、国語科での学びを、他教科等の言語活動で活用することによって、実生活に生きる力を育みます。



上 SDGs教材：P88・89『持続可能な未来を創るために』  
 中 情報・メディア教材：P70・71『写真で「事実」を表現する』  
 下 「学びを生かす」：P187『調べた内容を聞く』

当社  
二次元  
コード入ル

### ◆検討の観点と内容の特色

検討の観点	内容の特色
<b>1 教育基本法・学習指導要領への対応</b>	
①教育基本法	* 現代の諸課題に言葉の教育という側面から応え、新たな時代を切り拓いていくことのできる生徒を育てることを主眼としています。国語科として、生徒が言語活動をとおして、人（他者）と交わりながら共に生きていく視点を持ち、自ら学び、自ら生きる力を培えることを目指しています。
②学習指導要領	* 言葉による見方・考え方をはたらかせ、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を高めるために、各領域等での教材を工夫しています。 * 各単元や教材の目標、内容を明確に示し、3学年で系統的・段階的に学習が進められるよう構成しています。
<b>2 教科書の構成と内容</b>	
①全体の構成・配列	* 指導内容を螺旋的・反復的に繰り返して学力向上を図った指導ができるように、学年間と学年を通しての系統的な単元構成を意図しています。 * 教科書全体を、必須・必修教材を中心に単元化した本教材（第1、2学年9単元、第3学年8単元）と、学習時期を柔軟に扱ったり、補充・参考として扱ったりする小教材、資料などとに分け、学習内容に応じて効率的、効果的に年間の学習計画が組み立てられるよう構成しています。 * 1年間を通じて各領域等の教材を偏りなく配列し、定期考査など学習評価に際してもバランスが取れるようにしています。また、3学年で体系的に展開できるよう、前後の学年との単元構成を系統化しています。
②教材選定	* 未来の社会の担い手となる中学生が、現在、あるいは将来に向き合う、SDGsを踏まえた現代的な課題を積極的に取り上げています。 * 以下のポイントを考慮した教材選定を行っています。 SDGsに基づく国語科の「不易」と「流行」／豊かな人間性・社会性／多様性への理解／生命の尊重／科学的・論理的な考察／環境教育・自然保護／国際協調や平和／豊かな情操・心の発達／安全・安心・防災／郷土や地域を愛する心／伝統的な言語文化／日本の伝承／勤労の意義とものづくり／食育／先達の言葉や生き方にふれる／情報活用／メディア・リテラシーへの対応／コミュニケーション力／実用的な文章／「読むこと」読書関連単元



③他教科等との関連	<p>* SDGsも視野に入れた幅広い分野からの話題を取り上げ、他教科等の内容との連携について考慮しています。</p> <p>* 表現に関する教材を中心に、他教科の学習に合わせて柔軟に取り組むことにより、他教科の学習を下支えすることができるよう考慮されています。他教科の学習という実際の言語活動に活用されることで、実の場で生きる言葉の力を育むことにも通じます。また、教材の末尾に「学びを生かす」の欄を設け、他教科や日常生活、社会生活などへの関連を示しています。</p> <p><b>社会</b>：歴史や公民に関する教材を掲載しています。裁判員制度に関する教材を掲載しています。</p> <p><b>理科</b>：自然や環境、最新の科学について話題にした教材を多く取り上げています。</p> <p><b>道徳</b>：教育基本法や学校教育法への対応を踏まえ、各領域・事項の教材で、生命・平和・友情・人権・福祉・環境・公共・心の発達などに関わる話題・題材を取り上げています。</p>
④学習の系統性の重視	* 学習内容の明確化、焦点化を図り、学習の見通しをもたせるため、教材ごとに重点的に学ぶ事項を設定し、「学びナビ」「ヒント」「目標」などで示すことで、生徒が自らの学習を認識し、次の学習へと向かえるよう工夫しています。
⑤学習過程の明確化	<p>* 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、学習の過程が明確となるよう、学習の進め方と重点を教材の冒頭や学習活動の手順「学習活動の流れ」に明示し、目標で設定した重点的な指導事項と活動との対応も示しています。</p> <p>* 「読むこと」教材では、学習の手引き「みちしるべ」において、主として「構造と内容の把握」を扱う「内容を捉えよう」、「精査・解釈」を扱う「読み深めよう」、「考えの形成・共有」と言語活動を扱う「自分の考えを伝え合おう」の3段階の学習のステップを提示し、目標で設定した重点的な指導事項との対応も示しています。</p>
⑥言語活動の充実	<p>* 「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、教材名や目標でも言語活動を明示し、さらに、「目標」「学習活動の流れ」で、学習の見通しと重点、言語活動を示しています。</p> <p>* 「読むこと」教材の学習の手引き「みちしるべ」での「自分の考えを伝え合おう」で示される学習課題は、授業での言語活動として取り組むことを盛り込んでいます。</p>
⑦読書に親しみ、生涯の読書生活への基盤を築く	<p>* 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図ったり、インターネットなどを適正に活用したり、読書交流を行ったりする教材を全学年に設けています。</p> <p>* 付録『言葉の自習室』では、読書作品として、多様な文種や話題の作品を掲載しています。また、巻末の見返しには『「ふるさと」を巡る』を設け、各都道府県を代表する作家と作品を写真とともに紹介し、読書へのいざないを図っています。</p> <p>* 各単元のキーワードや教材の内容に関連した図書を、単元ごとに『広がる本の世界』を設けて紹介しています。また、デジタル資料「まなびリンク」では、図書館司書の仕事や図書館活用と関連させた図書紹介を行っています。(教科書265冊+まなびリンク70冊=計335冊)</p>
<b>3 文字・表記・図版・資料</b>	
①文字・活字・書体	* 活字は文字としての美しさと、点画など文字学習を考慮した書体を用いています。
②ユニバーサルデザインフォント	* 一部にユニバーサルデザインに対応した書体（ユニバーサルデザインフォント）や、デジタル機器で表示した際の視認性が向上した書体を採用しています。
③表記・表現	* 表記・表現については、3学年を通して基準を統一し、適切な表記の仕方・用法が身につくよう考慮しています。
④挿絵・図版・写真	* 挿絵・図版・写真は、生徒の学習意欲を高めるもの、文章の理解を助ける資料性の高いものや、生徒の想像を膨らませるイメージ豊かなもの、活動の手順や留意点をわかりやすく示すものなど、学習上必要なものを効果的に取り上げています。
<b>4 特別支援教育や色覚特性などへの配慮</b>	
①特別支援教育への対応	<p>* 文字と、イラストや図表、模様などの空きや重なりに注意したり、マークやデザインの使用を統一的に整理したりするなど、教材の重点に集中でき、内容が把握しやすいレイアウトを工夫しています。</p> <p>* 各領域等の教材で、学習の見通しや授業過程、重点をおさえた教材化を図り、学習のユニバーサル化に対応しています。</p>
②カラーユニバーサルデザイン	<p>* 学年の基本色を設定し、統一的で落ち着いた色づかいとデザインを採用しています。</p> <p>* イラストや図版は、内容が区別できるよう色づかいと色彩のバランスを考え、形のうえでも区別しやすいようにしたり、色による指示を含んだ設問や色に基づく活動を避けたりして、生徒の負担感をなくす工夫をしています。</p>
<b>5 デジタル機器を使用した学習への対応</b>	
①「まなびリンク」(二次コード)との連動	* 教材内容に応じて「まなびリンク」を設け、学習時に参照できる生徒の自学自習に資する資料や、参考図書、参考作品、動画・画像資料などを教育出版のウェブサイトで見られるようにしています。
②学習者用端末の活用	* 発達段階に応じた、学習者用端末を効果的に活用できる学習活動を設定しています。
③デジタル教科書・教材	* 教科書と同内容で、特別支援に資する機能を備えた学習者用デジタル教科書や、朗読音声や資料を追加した学習者用デジタル教材・指導者用デジタル教科書（教材）を発行します。
④デジタルへの対応	* デジタル教科書がより使いやすいものになるよう工夫しています。デジタル端末での視認性を考慮し、本文の行間を広げることで、ルビ等を見やすくしました。また、授業での利便性を高めるため、文の切り取り機能を加えました。
<b>6 造本・印刷・デザイン</b>	
①造本・印刷	<p>* 表紙は堅牢で環境にやさしい特殊コーティングを採用。</p> <p>* 紙は軽量ながら裏写りのない再生紙、印刷は植物を原料とした植物油インキを使用しています。</p>
②紙面デザイン	<p>* 学年の発達段階を踏まえ、1年生と2、3年生とでは、基本の字詰め・行数を変えるなどの工夫をしています。イラストや図表などと文字の空きも十分とり、識別しやすいようなレイアウトにしています。</p> <p>* 文字と、イラストや図表、模様などの空きや重なりに注意したり、マークやデザインの使用を統一的に整理したりするなど、教材の重点に集中でき、内容が把握しやすいレイアウトを工夫しています。</p>

## 2. 対照表

該当箇所 (ページ)	図書の構成・内容	学習指導要領の内容			配当時数					
		知識 及び技能	思考力、判断力、表現力			知・技	話・聞	書く	読む	計
			話すこと ・聞くこと	書くこと	読むこと					
<b>一 学びをひろく</b>										
P17~21	《随筆》 聞くということ 阿川佐和子	(1)ウ			(1)イオ (2)イ				1	1
P22	《話すこと・聞くこと》 お気に入りの一品を紹介する	(1)ア	(1)ア (2)ア				2			2
P24~29	《物語/小説》 桜蝶 田丸雅智	(1)ウ			(1)イウ (2)イ				4	4
P30 P278~280	《文法の小窓・解説 1》 言葉の単位	(1)エ					2			2
P31	《言葉と社会 1》 言葉とコミュニケーション	(1)アウ	(1)ウ							☆
P34	《伝統文化》 四季のたより 春 草萌	(3)ア								☆
<b>二 論理を知る</b>										
P36~44	《説明》 自分の脳を知っていますか 池谷裕二	(2)ア			(1)アウ (2)ア				5	5
P45~47	《書くこと》 資料をもとに紹介文を書く	(1)エ		(1)イ (2)イ				6		6
P48・49	《漢字の広場 1》 漢字の部首	(1)イ				1				1
P50 P266~269	《言葉の小窓・解説 1》 日本語の音声	(1)ア				2				2
P51~53	《話すこと・聞くこと》 構成を考えて話す	(2)イ	(1)イウ (2)ア				4			4
<b>三 世界をひろく</b>										
P56~65	《読書》 ベンチ ハンス＝ペーター＝リヒター 上田真而子 訳	(3)オ		(1)ア (2)ア	(1)イウ (2)ウ			1	3	4
P66~71	《情報・メディアと表現》 全ては編集されている 池上彰/写真で「事実」を表現する	(2)ア		(1)ア (2)フ	(1)ア (2)ウ			1	1	2
P72・73	《漢字の広場 2》 画数と活字の字体	(1)イ				1				1
P75~77	《書くこと》 材料を整理して案内文を書く	(2)イ		(1)ア (2)イ				5		5
P78	《伝統文化》 四季のたより 夏 涼し	(3)ア								☆
<b>四 情報を得る</b>										
P80~89	《総合 (SDGs)》 持続可能な未来を創るために——人の暮らし方を考える/ 「エンカル」に生きよう 末吉里花	(2)アイ	(1)アオ (2)イ	(1)アウ (2)ア	(1)オ (2)アウ		1	1	1	3
P90~101	《説明》 森には魔法つかいがいる 畠山重篤	(2)ア		(1)オ (2)ア	(1)アエオ (2)ア			1	4	5
P102 P281~285	《文法の小窓・解説 2》 文の成分	★2(1)ア (2年(1)オ)				3				3
P103~105	《書くこと》 根拠を明確にして意見文を書く	(2)ア		(1)フ (2)ア				5		5
P106~109	《情報・メディアと表現》 広告の情報を考える	(2)イ		(1)ア (2)イ	(1)ウ (2)ウ			1	1	2
P112	《伝統文化》 四季のたより 秋 爽やか	(3)ア								☆
<b>五 古典にふれる</b>										
P114~117	《古文》 昔話と古典——箱に入った桃太郎——	(3)アイ			(1)イ (2)イ		1			1
P118~127	《古文》 物語の始まり——竹取物語——	(3)ア			(1)イ (2)イ		4			4
P128~132	《漢文》 故事成語——中国の名言——	(3)ア			(1)イ (2)イ		3			3
P134~143	《読書》 蜘蛛の糸 芥川龍之介	(3)オ			(1)イ (2)ウ		3			3
<b>六 豊かに想像する</b>										
P146~151	《詩》 河童と蛙 草野心平	(1)オ			(1)エ (2)イ				1	1
P152~170	《小説》 オツベルと象 宮沢賢治	(1)ウ			(1)ウ (2)イ				7	7
P171	《書くこと》 随筆を書く	(1)ウ		(1)エ (2)フ				4		4
P172 P270~273	《言葉の小窓・解説 2》 日本語の文字	★2(1)ア (小5・6(3)ウ) (1)イ				1				1
<b>七 関係を捉える</b>										
P176~183	《説明》 子どもの権利 大谷美紀子	(1)ウ	(1)イ (2)ア		(1)エ (2)ア		1		3	4
P184	《言葉と社会 2》 イメージを言葉にする	(1)ウ	(1)ア	(1)ア						☆
P185~187	《話すこと・聞くこと》 調べた内容を聞く	(1)ウ	(1)エ (2)ア			3				3
P188・189	《漢字の広場 3》 漢字の音と訓	(1)イ				1				1
P192~204	学びのチャレンジ	(1)ウ (2)ア (3)オ		(1)アイウ (2)ア	(1)アイエ (2)アイ					☆
<b>八 考えを確かめる</b>										
P206~224	《報告》 言葉がつなぐ世界遺産 橋本典明/ 《参考》 地域から世界へ——ものづくりで未来を変える—— 関根由子	(2)ア			(1)ア (2)ア				5	5
P225~227	《書くこと》 報告文を整える	(1)オ		(1)エ (2)フ				4		4
P228 P286~290	《文法の小窓・解説 3》 単語のいろいろ	(1)エ				3				3
P229~231	《話すこと・聞くこと》 発言を結びつけて話し合う	(2)ア	(1)オ (2)イ				4			4
P232~235	《情報・メディアと表現》 漫画で「物語」を表現する	(2)イ			(1)ウ (2)ウ				2	2
P236・237	《漢字の広場 4》 熟語の構成	(1)イウ				1				1
P240	《伝統文化》 四季のたより 冬 寒木	(3)ア								☆
<b>九 表現を捉える</b>										
P242~244	《詩》 四季の詩 安西冬衛/ジャン＝コクトー 堀口大祐 訳/八木重吉/三好達治	(1)オ		(1)エ (2)フ	(1)エ (2)イ			1	1	2
P246~262	《小説》 少年の日の思い出 ヘルマン＝ヘッセ 高橋健二 訳	(1)ウ			(1)イ (2)イ				7	7
P263 P274~277	《言葉の小窓・解説 3》 方言と共通語	(3)ウ				1				1

\*「知識及び技能」欄の★印は、「内容の取扱い」の項目を示しています。

計118時間(うち、話すこと・聞くこと15時間、書くこと30時間)

\*配当時数の「計」欄の☆印の教材は、適宜扱うものです。

\*授業時数の配分は、学校行事等を考慮し、ゆとりをもって作成しています。

\*表内の「学習指導要領の内容」の記載は、その教材の重点指導事項を中心に示しています。

# 学年別使用漢字一覧表（国語）

学校	学年
中学校	第1学年

①当該学年担当漢字	②前学年担当漢字	③後の学年担当漢字及び漢字担当表掲載漢字以外の漢字
<p style="text-align: center;">計 字</p>	<p style="text-align: center;">335ページ～338ページ</p> <p style="text-align: right;">計191字</p>	<p style="text-align: center;">325ページ～334ページ</p> <p style="text-align: right;">計396字</p>

常用漢字以外の使用漢字一覧

【一年】

※ 「裏」は裏見返しをさします

裏哉	312	311	302	295	252	242	213	171	150	134	130	129	127	116	83	54	32	16
	艮	賑	辰	幌	翅	樺	箔	蕭	杵	犍	趨	其	曆	磯	寓	聡	嘉	阿
裏間	312	312	302	295	254	243	213	173	155	134	130	129	127	118	92	54	32	24
	巽	丑	錠	釧	樽	艸	嚙	柘	琥	陀	槁	弗	燕	嫗	皐	嶋	彦	蝶
裏梶	312	312	305	295	263	243	213	173	155	135	133	130	128	119	94	54	32	24
	坤	寅	嚙	蘭	函	駱	晃	榴	珀	翡	國	宋	楚	蓬	珪	淳	茱	廣
裏壺	319	312	305	300	267	243	222	173	163	135	134	130	128	119	94	56	32	26
	閃	卯	槍	爛	拗	駝	播	辻	薩	翠	蜘蛛	芒	鬻	菜	鞭	而	輔	智
	319	312	305	300	267	243	222	190	168	136	134	130	128	126	112	56	32	27
	曙	巳	弘	寵	撥	瘤	斫	笠	牢	蛙	蛛	閔	之	迦	蜻	菩	隼	靄
裏啄	312	305	301	293	244	240	190	168	141	134	130	128	126	112	67	45	27	
	酉	頸	靖	鼻	葡	斧	毅	澤	漱	芥	堰	曰	竺	蛤	嘘	敲	惚	
裏鷗	312	308	301	295	244	242	191	171	147	134	130	128	127	114	74	54	27	
	戌	喧	萱	旭	萄	韃	淘	蒲	蟻	龍	謂	吾	鼠	誹	茅	孟	眩	
裏址	312	310	301	295	249	242	192	171	150	134	130	128	127	116	74	54	29	
	亥	茫	綾	樽	蛾	鞞	匡	獅	兔	蓮	矣	也	莫	伽	乃	眞	壇	

④音訓一覧表（音訓表以外の使用音訓文字）

【一年】

裏 土庄港 とのしょうこう	裏 小美玉市 おみたま	312	裏 申 さる	302	裏 違はましかば たが	302	裏 迫めて せ	300	裏 打集うて うちつど	294	裏 登別 のぼりつ	248	裏 健二 けんじ	235	裏 文野 あやの	218	裏 鳴海 なるみ	208	裏 典明 のりあき	190	裏 光 あきう	173	裏 多恵 たえ	133	裏 位貫 いぬき	130	裏 予 われ	129	裏 利 とキ	127	裏 大伴御行 おおとものみゆき	126	裏 皇子 みこ	120	裏 内外 うちと	114	裏 竹取 たけとり	54	裏 栄洋 ひでひろ	54	裏 池谷 いけがや	24	裏 安房 あわ
裏 弥生子 やえこ	裏 馬籠峠 まごめとうげ	312	裏 乾 いぬい	311	裏 盛り さか	302	裏 歩く あり	301	裏 茂 しげる	294	裏 高央 たかなか	263	裏 函館市 はこだて	238	裏 米松 よねまつ	219	裏 型彫絵刷師 かたぼりえずりし	210	裏 和年 かずとし	190	裏 会田法行 あいだのりゆき	173	裏 仁成 ひとなり	134	裏 三途の川 さんず	130	裏 往きて ゆ	129	裏 不 ぎル	128	裏 与 と	126	裏 釈迦 しゃか	122	裏 失す う	114	裏 翁 おきな	92	裏 重篤 しげあつ	54	裏 裕二 ゆうじ	32	裏 守 まもる
裏 大山 だいせん	裏 弘前 ひろさき	313	裏 子 ね	312	裏 銀 しろかね	302	裏 塩狩峠 しおかりとうげ	301	裏 国男 くにお	300	裏 英夫 ひでお	292	裏 式子内親王 しよくしなishんわう	240	裏 弘行 ひろゆき	213	裏 茂幸 しげゆき	192	裏 三桃 みと	173	裏 香樹実 かずみ	141	裏 明石 あかし	130	裏 視れば み	129	裏 何如 いかん	128	裏 能 よク	127	裏 阿倍御主人 あべのみうし	122	裏 伊勢 いせ	115	裏 お婆さん おばさん	92	裏 舞根 まね	54	裏 長谷川 はせがわ	32	裏 七海 ななみ		
裏 栄 さかえ	裏 忌々しい いまいま	319	裏 午 うま	312	裏 金 かね	303	裏 信夫 のぶお	301	裏 敬三 けいそう	300	裏 幸恵 ゆきえ	292	裏 冬衛 ふゆえ	242	裏 智嗣 ともつぐ	218	裏 裕 ひろし	194	裏 凸凹 でこぼこ	173	裏 明 あきう	141	裏 河童 かつぼ	130	裏 則ち すなは	129	裏 能 あたハ	128	裏 陥 とほス	127	裏 皮衣 かわじろも	125	裏 酔ふ よふ	119	裏 竜 たつ	92	裏 丈夫 たけお	54	裏 統 おさむ	54	裏 了 ささる		
裏 小豆島 しょうじま	裏 豊沢川 とよさわ	裏 未 ひじ	裏 輝く かがや	312	裏 哀しみ かな	303	裏 稚児 ちご	301	裏 金成 かねなり	300	裏 響 ひびき	294	裏 羽海野 うみの	242	裏 有松 ありまつ	233	裏 咲 さき	218	裏 啓史 ひろし	197	裏 吹き殻 ふきがら	190	裏 香織 かおり	155	裏 病れたり つか	133	裏 誉 ほメテ	130	裏 唐土 もうこし	129	裏 承暦 しょうりやく	127	裏 帝 みかど	125	裏 聖宣 きよのぶ	119	裏 公毅 きんたけ	110	裏 宗利 むねとし	54	裏 宗利 むねとし	54	裏 宗利 むねとし

※ 「裏」は裏見返しをさします。

# 出典一覧表

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
表1	表紙	挿絵			カシワイ			
見返2-3	ふしぎ	国語教材	わたしと小鳥とすずと	108-109	金子みすゞ	JULA出版局	1984年	
見返2-3	ふしぎ	写真	桜		福田健太郎			
見返3	ふしぎ	写真	著作者顔写真（金子みすゞ）		金子みすゞ著作保存会			
見返4	言葉とは何か	国語教材	書き下ろし		加藤周一			
扉	扉	国語教材			編集委員会			
扉	扉	挿絵			カシワイ			
2-5	目次	国語教材			編集委員会			
2-5	目次	挿絵			カシワイ			
6-352	生徒キャラ	挿絵	生徒キャラ		レバーン			以下、生徒キャラの著者はすべて株式会社レバーン
6-352	ネコ	挿絵	ネコ		あさいとおる			以下、ネコの著者はすべてあさいとおる
6-352	ハリネズミ	挿絵	ハリネズミ		あさいとおる			以下、ハリネズミの著者はすべてあさいとおる
6-14	言葉の地図	国語教材			編集委員会			
8	言葉の地図	挿絵	生徒6人		レバーン			
10-14	言葉の地図 国連持続可能な開発目標（SDGs）	図版	国連持続可能な開発目標（SDGs）		国際連合			
15	単元扉	国語教材			編集委員会			
15	単元扉	挿絵			カシワイ			
16	言葉と出会う	国語教材			編集委員会			
16	言葉と出会う	挿絵			みずす			
17-21	聞くということ	国語教材	書き下ろし		阿川佐和子			
19	聞くということ	挿絵			みずす			
19	聞くということ	写真	著作者顔写真（阿川佐和子）		柘木 功			
22	お気に入りの一品を紹介する	国語教材			編集委員会			
22	お気に入りの一品を紹介する	挿絵	生徒 アキのスピーチを聞くハル、ナツ		レバーン			
23	読むことで意味をつくり出す	国語教材			編集委員会			
23	読むことで意味をつくり出す	挿絵			みずす			
24-25	桜蝶 学びナビ	国語教材			編集委員会			
24	桜蝶 学びナビないた赤おに	国語教材	日本児童文学大系 第一三巻 浜田廣介集	204-209	浜田廣介	ほるぷ出版	1977年	
24	桜蝶 学びナビきつねの窓	国語教材	少年少女短編名作選 風と木の歌	5-20	安房直子	実業之日本社	1972年	
25	桜蝶 学びナビももたろう	国語教材	ももたろう	冒頭ページ	いもとようこ	金の星社	2008年	
25	桜蝶 学びナビ桃太郎が語る桃太郎	国語教材	桃太郎が語る 桃太郎	冒頭ページ	クゲウジ	高陵社書店	2017年	
26-29	桜蝶	国語教材	書き下ろし		田丸雅智			
29	桜蝶	写真	著作者顔写真（田丸雅智）		田丸雅智			
29	桜蝶	写真	著作者顔写真（田丸雅智）		塩谷智子			
30	文法の小窓 1 言葉の単位	国語教材			編集委員会			
30	文法の小窓 1 言葉の単位	挿絵	教科書例とハルとアキ		レバーン			
31	言葉と社会 1 言葉とコミュニケーション	国語教材			編集委員会			
31	言葉と社会 1 言葉とコミュニケーション	図版	『平成28年度「国語に関する世論調査」の結果の概要』（2017）P3「I コミュニケーションの在り方・言葉遣いについて」	3	文化庁	文化庁	2017年	
32	広がる本の世界 1	国語教材			編集委員会			
32-	広がる本の世界 1-9	書き文字			渡辺美里			以下、書き文字の著者はすべて渡辺美里
33	漢字の練習 1	国語教材			編集委員会			
34	四季のたより 春 草萌 石走る垂水の上のさわらびの萌え出づる春のなりにけるかも	国語教材	新編日本古典文学全集7 萬葉集②	293	小島憲之・木下正俊・東野治之	小学館	1995年	
34	四季のたより 春 草萌 山路来て何やらゆかしすみれ草	国語教材	新編日本古典文学全集70 松尾芭蕉集①	130	井本農一・堀信夫	小学館	1995年	
34	四季のたより 春 草萌	写真	スマレ		アフロ			23836167
35	単元扉	国語教材			編集委員会			
35	単元扉	挿絵			カシワイ			

36-37	自分の脳を知っていますか 学びナビ	国語教材			編集委員会		
38-43	自分の脳を知っていますか	国語教材	書下ろし		池谷裕二		
39	自分の脳を知っていますか	挿絵	突撃①②		レバーン		
43	自分の脳を知っていますか	写真	著者顔写真(池谷裕二)		池谷裕二		
44	自分の脳を知っていますか みちしるべ	国語教材			編集委員会		
45-47	資料をもとに紹介文を書く	国語教材			編集委員会		
48-49	漢字の広場1 漢字の部首	国語教材			編集委員会		
50	言語の小窓1 日本語の音声	国語教材			編集委員会		
50	言語の小窓1 日本語の音声	国語教材	きらきら星歌詞		武鹿悦子 訳詞		
50	言葉の小窓 1 日本語の音声	挿絵	歌うトムと考えるハル		レバーン		
51-53	構成を考えて話す	国語教材			編集委員会		
52	構成を考えて話す	挿絵	ハルに向かいスピーチをするアキ		レバーン		
54	広がる本の世界2	国語教材			編集委員会		
55	単元扉	国語教材			編集委員会		
55	単元扉	挿絵			カシワイ		
56-62	ベンチ	国語教材	あのころはフリードリヒがいた	180-187	ハンス・ベーター・リヒター／上田真而子 訳	岩波書店	1977年
56-62	ベンチ	国語教材	あのころはフリードリヒがいた	180-187	ハンス・ベーター・リヒター／上田真而子 訳	岩波書店	1977年
61	ベンチ	挿絵			岩淵慶造		
62	ベンチ	写真	ハンス・ベーター・リヒター(1961年)		アフロ		183421707
62	ベンチ	写真	著者顔写真(上田真而子)		上田真而子		
62	ベンチ	写真	ビルケナウ 死の門への線路		アマナ		25739015225
63-65	ベンチ みちしるべ	国語教材			編集委員会		
63	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	『あのころはフリードリヒがいた』帯		編集委員会		
63	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	『舟を編む』POP		編集委員会		
64	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	POP等を使った図書館の展示①		ゆいの森あらかわ		
64	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	POP等を使った図書館の展示②		ゆいの森あらかわ		
64	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	外観		ゆいの森あらかわ		
64	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	写真	POP等を使った図書館の展示③		ゆいの森あらかわ		
64	ベンチ みちしるべ(図書館活動)	図版	『あのころはフリードリヒがいた』奥付イメージ		編集委員会		
66-67	全ては編集されている	国語教材	池上彰のメディア・リテラシー入門	20-22	池上彰	オクムラ書店	2008年
67	全ては編集されている	写真	著者顔写真(池上彰)		池上彰サポートチーム		
68-71	写真で「事実」を表現する	国語教材			編集委員会		
68	写真で「事実」を表現する	写真	二人乗り		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P10
69	写真で「事実」を表現する	写真	おばさんとネコ		アマナ		11000007566
69	写真で「事実」を表現する	写真	昼と夜そして秋と冬(秋)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P11
69	写真で「事実」を表現する	写真	昼と夜そして秋と冬(冬)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P11
70	写真で「事実」を表現する	写真	聞こえてくる声をつめてみよう		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P43
71	写真で「事実」を表現する	写真	何を話しているのかな?(教科書写真B)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P22
71	写真で「事実」を表現する	写真	どんな物語をつくらうかな?(子供自動車 出典写真C)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P35
71	写真で「事実」を表現する	写真	どんな物語をつくらうかな?(子供自動車 出典写真D)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P35
71	写真で「事実」を表現する	写真	どんな物語をつくらうかな?(夕日の電車 出典写真F)		中野裕		「遊ぼう! 写真は言葉」P35
72-73	漢字の広場2 画数と活字の字体	国語教材			編集委員会		
74	広がる本の世界3	国語教材			編集委員会		
75-77	材料を整理して案内文を書く	国語教材			編集委員会		
77	材料を整理して案内文を書く	図版	地図		編集委員会		
78	四季のたより 夏 涼し 道の辺に清水流るる柳陰しばしとてこそ立ちどまりつれ	国語教材	新編日本古典文学全集43 新古今和歌集	91	峯村文人	小学館	1995年
78	四季のたより 夏 涼し 夏河を越すうれしさよ手に草履	国語教材	日本古典文学大系58 蕪村集 一茶集	95	暉峰康隆・川島つゆ	岩波書店	1959年
78	四季のたより 夏 涼し	写真			福田健太郎		
79	単元扉	国語教材			編集委員会		
79	単元扉	挿絵			カシワイ		
80-89	持続可能な未来を創るために一人の暮らし方を考える	国語教材			編集委員会		
80	持続可能な未来を創るために	図版	国連持続可能な開発目標(SDGs)		国際連合		

81	持続可能な未来を創るために	写真	持続可能な開発目標が照射された国連本部ビル		共同通信		
81	持続可能な未来を創るために	図版	SつのP モデル図		国連広報センター		2017102700246
83	持続可能な未来を創るために 学習 秘められた宝	国語教材	学習 秘められた宝		天城 勲		
84-88	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国語教材	書下ろし		末吉 里花		
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	GOTS 認証ロゴ		Global Organic Textile Standard - GOTS		登録商標 「Global Organic Textile Standard」
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	国際フェアトレード 認証ロゴ		認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン		国際フェアトレード認証ラベル
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	レインフォレスト・アライアンス認証 マーク		レインフォレスト・アライアンス 日本		レインフォレスト・アライアンス 認証
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	ASC 認証ロゴ		ASCジャパン		Aquaculture Stewardship Council (水産養殖管理協議会)
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	FSC 認証ロゴ		日本森林管理協議会(FSCジャパン)		FSC ロゴマーク
86	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	国際認証ロゴ	MSC 認証 (海のエコラベル)		MSC (海洋管理協議会) 日本事務所		
87	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	写真	漂着したシロナガスクジラのオスの赤ちゃんの死骸 神奈川・鎌倉		朝日新聞フォトアーカイブ		P180806001083
87	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	ロゴ	神奈川県ブラごみゼロ宣言		神奈川県		
88	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	写真	高速道路PA あふれるゴミ箱		アフロ		10244999
88	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	写真	著作者顔写真 (末吉里花)		末吉里花		
89	持続可能な未来を創るために 「エシカル」に生きよう	写真	Loggerhead turtle (Caretta caretta). Exemplary entangled, many...		アフロ		156547068
90-91	森には魔法つかいがある 学びナビ	国語教材			編集委員会		
92-100	森には魔法つかいがある	国語教材	書下ろし		畠山重篤		
92	森には魔法つかいがある	図版	気仙沼市周辺地図		編集委員会		
94	森には魔法つかいがある	写真	珪藻		NPO法人 森は海の恋人		
94	森には魔法つかいがある	写真	渦鞭毛藻		NPO法人 森は海の恋人		
95	森には魔法つかいがある	写真	赤潮(仙台湾)		アフロ		7739047
96	森には魔法つかいがある	写真	養殖風景		NPO法人 森は海の恋人		
98	森には魔法つかいがある	図版	フルボ酸解説		畠山重篤/スギヤマカナヨ		『人の心に木を植える』P14 講談社 2018年
99	森には魔法つかいがある	写真	森は海の恋人 30周年記念植樹祭		NPO法人 森は海の恋人		
99	森には魔法つかいがある	写真	森は海の恋人 30周年記念植樹祭		NPO法人 森は海の恋人		
100	森には魔法つかいがある	写真	舞根湾から室根山を望む		穴戸清孝		
100	森には魔法つかいがある	写真	著作者顔写真 (畠山重篤)		NPO法人 森は海の恋人		
101	森には魔法つかいがある みちしるべ	国語教材			編集委員会		
102	文法の小窓2 文の成分	国語教材			編集委員会		
102	文法の小窓2 文の成分	挿絵	考えるアキ		レバーン		
103-105	根拠を明確にして意見を書く	国語教材			編集委員会		
106-109	広告の情報を考える	国語教材			編集委員会		
106	広告の情報を考える	図版	牛乳広告		編集委員会		
108	広告の情報を考える	写真	福島県広報 まっすぐ未来へ。ふくしま 最前線		福島県総務部広報課		
108	広告の情報を考える	写真	福島県広報 まっすぐ未来へ。ふくしま 最前線		朝日新聞		
108	広告の情報を考える	写真	映画『この世界の片隅に』ポスター		株式会社ジェンコ		
108	広告の情報を考える	写真	皇后盃 第40回全国都道府県対抗女子駅伝 競走大会ポスター		日本陸上競技連盟「皇后盃全国女子 駅伝」大会事務局		
109	広告の情報を考える	写真	日本人老人男性 アップ		アマナ		338010155
109	広告の情報を考える	写真	制服を着て走る女の子		アマナ		10827000804
109	広告の情報を考える	写真	Students lying on the grass		Getty		75285770
109	広告の情報を考える	写真	Full length rear view of boys walking arm around in school corridor		アマナ		11081015878
109	広告の情報を考える	写真	Portrait of young woman on windy day		Getty		1256334187
110	広がる本の世界4	国語教材			編集委員会		
111	漢字の練習2	国語教材			編集委員会		
112	四季のたより 秋 爽やか 秋来ぬと目にはさやかに見えねども.....	国語教材	新編日本古典文学全集11 古今和歌集	89	小沢正夫・松田成穂	小学館	1994年
112	四季のたより 秋 爽やか 行く水にをのが影追ふ蜻蛉哉	国語教材	日本秀歌秀句の辞典	297	小学館辞書編集部	小学館	1995年



112	四季のたより 秋 爽やか	写真			福田健太郎			
113	単元扉	国語教材			編集委員会			
113	単元扉	挿絵			カシワイ			
114-117	昔話と古典	国語教材			編集委員会			
114	昔話と古典	写真	浮世絵 金時(歌川国貞)		岩崎清江			
114-117	昔話と古典 まだ桃は流れて来ぬに子は寝入り	国語教材	江戸川柳大事典	465	浜田義一郎 編	東京堂出版		1968年
114-117	昔話と古典 真白になって浦島くやしがり	国語教材	新編川柳大事典	100	粕谷宏紀 編	東京堂出版		1995年
114-117	昔話と古典 その後はこはごは翁竹を割り	国語教材	新編川柳大事典	453	粕谷宏紀 編	東京堂出版		1995年
114	昔話と古典	写真	桃太郎鬼ヶ島行ノ丹前姿		国立国会図書館			
115	昔話と古典	写真	香箱		サントリー美術館			PHT0100096000000-001
116	昔話と古典	写真	御伽草子 浦島太郎		編集委員会			
118-127	物語の始まり 竹取物語	国語教材			編集委員会			
118	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	1巻-10(誕生)	國學院大學図書館			
118-123	物語の始まり 竹取物語 竹取物語 冒頭	国語教材	新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語	17-18	片桐洋一・福井貞助・高橋正治・清水好子	小学館		1999年
118-123	物語の始まり 竹取物語 竹取物語 昇天	国語教材	新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語	70-75	片桐洋一・福井貞助・高橋正治・清水好子	小学館		1999年
120	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	3巻-26、27、28(警護)	國學院大學図書館			
122	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	3巻-85、87(迎え)	國學院大學図書館			
126	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	1巻-45、46(仏の御石の鉢)	國學院大學図書館			
126	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	1巻-68、69(蓬萊の玉の枝)	國學院大學図書館			
127	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	1巻-24(火鼠の皮衣)	國學院大學図書館			
127	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	2巻-48、49(竜の首の玉)	國學院大學図書館			
127	物語の始まり 竹取物語	写真	「竹取物語絵巻」(武田本)	2巻-84、85、86(燕の子安貝)	國學院大學図書館			
128-132	故事成語 中国の名言	国語教材			編集委員会			
126-127	故事成語 中国の名言 矛盾	国語教材	新釈漢文大系12 韓非子 下	625	竹内照夫	明治書院		1964年
126-127	故事成語 中国の名言	挿絵			編集委員会			
128	故事成語 中国の名言 助長	国語教材	新釈漢文大系4 孟子	97	内野熊一郎	明治書院		1962年
133	広がる本の世界5	国語教材			編集委員会			
134-139	蜘蛛の糸	国語教材	芥川龍之介全集 第二巻	227-231	芥川龍之介	岩波書店		1977年
140-143	作品解説『蜘蛛の糸』	国語教材			編集委員会			
141	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	著作者顔写真(芥川龍之介)		日本近代文学館			P0000087
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	少年芥川		日本近代文学館			P0000071
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川筆 中学一年国語の答案		日本近代文学館			
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川筆 水彩画 ちゃぼ		日本近代文学館			
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川筆 無鉄砲と不活発		日本近代文学館			
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川筆 夏の夕べ		日本近代文学館			
142	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	読書に夢中になった少年時代		日本近代文学館			
143	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	仏像を見る芥川		日本近代文学館			P0000088
143	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川家族写真		日本近代文学館			P0000062
143	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	「新思潮」表紙		日本近代文学館			
143	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	芥川筆 河童図		日本近代文学館			
143	作品解説『蜘蛛の糸』	写真	菊池寛写真		日本近代文学館			P0001247
144	漢字の練習3	国語教材			編集委員会			
145	単元扉	国語教材			編集委員会			
145	単元扉	挿絵			カシワイ			
146-147	河童と蛙 学びナビ	国語教材			編集委員会			
146-147	河童と蛙 学びナビ ごんぎつね	国語教材	新美南吉全集 第三巻		新美南吉	大日本図書		1980年
146-147	河童と蛙 学びナビ	国語教材	朝に就ての童話的構図	230	宮沢賢治	【新】校本 宮澤賢治全集 第十二巻		1995年

148-151	河童と蛙	国語教材	げんげと蛙	84-87	草野心平	教育出版センター	1984年	
151	河童と蛙	写真	著作者顔写真（草野心平）		㈱ユニフォトプレスインターナショナル			KDO2003111900167
151	河童と蛙 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
152-153	オツベルと象 学びナビ	国語教材			編集委員会			
152	オツベルと象 学びナビ 吾輩は猫である	国語教材			夏目漱石			
154-168	オツベルと象	国語教材	新校本 宮沢賢治全集	161-169	宮沢賢治	筑摩書房	1995年	
154	オツベルと象	挿絵	稲こき機械		楠部燈			
155	オツベルと象	挿絵	パイプをくわえたオツベル		小林敏也			
164	オツベルと象	挿絵	押し寄せてくる象たち		小林敏也			
167	オツベルと象	挿絵	塀を越える象		小林敏也			
168	オツベルと象	写真	著作者顔写真（宮澤賢治）		林風舎			P110405194787
169-170	オツベルと象 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
171	随筆を書く	国語教材			編集委員会			
171	随筆を書く 漱石山房の秋	国語教材	芥川龍之介全集 第五巻	277-279	芥川龍之介	岩波書店	1996年	
172	言葉の小窓2 日本語の文字	国語教材			編集委員会			
172	言葉の小窓2 日本語の文字	挿絵	考えるリン		レバーン			
173	広がる本の世界6	国語教材			編集委員会			
174	漢字の練習4	国語教材			編集委員会			
175	単元扉	国語教材			編集委員会			
175	単元扉	挿絵			カシワイ			
176-177	子どもの権利 学びナビ	国語教材			編集委員会			
178-182	子どもの権利	国語教材	書下ろし		大谷美紀子			
179	子どもの権利	写真	子どもの権利解説図		牛嶋浩美・桃李社			
180	子どもの権利	写真	愛情をもって子どもとふれ合う両親（モンテネグロ）		日本ユニセフ協会			
182	子どもの権利	写真	著者顔写真（大谷美紀子）		大谷美紀子			
183	子どもの権利 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
184	言葉と社会2 イメージを言葉にする	国語教材			編集委員会			
184	言葉と社会2 イメージを言葉にする	図版	大脳のイメージ		レバーン			
184	言葉と社会2 イメージを言葉にする	挿絵	学校生活のイメージ		レバーン			
185-187	調べた内容を聞く	国語教材			編集委員会			
188-189	漢字の広場3 漢字の音と訓	国語教材			編集委員会			
190	広がる本の世界7	国語教材			編集委員会			
191	漢字の練習5	国語教材			編集委員会			
192-204	学びのチャレンジ	国語教材			編集委員会			
193-194	学びのチャレンジ	国語教材	花の形に秘められたふしぎ		中村匡男			
193	学びのチャレンジ	図版	基準のグラフ		編集委員会			
194	学びのチャレンジ	図版	花の断面図 オオバスの花		編集委員会			
196	学びのチャレンジ	図版	学校図書館の配置図		編集委員会			
196	学びのチャレンジ	写真	ヤマノハコ <i>Anaphalis margaritacea</i> var. <i>angustior</i>		コーベツフォトエージェンシー			TKA712668
197-200	学びのチャレンジ	国語教材	音を追いかけて		まはら三桃			
204	学びのチャレンジ	図版	平成27年度「国語に関する世論調査」の結果の概要 文化庁		編集委員会			
205	単元扉	国語教材			編集委員会			
205	単元扉	挿絵			カシワイ			
206-207	言葉がつなぐ世界遺産 学びナビ	国語教材			編集委員会			
208-215	言葉がつなぐ世界遺産	国語教材	NHKスペシャル 日本の世界遺産 秘められた知恵と力の一部を書き改めた	153-169	NHK出版		2005年	
209	言葉がつなぐ世界遺産	図版	日光周辺の略図		編集委員会			
209	言葉がつなぐ世界遺産	写真	表門仁王像		岸川文子			
209	言葉がつなぐ世界遺産	写真	彩色が剥落した彫刻		岸川文子			
211	言葉がつなぐ世界遺産	写真	十二支のとら		岸川文子			
211	言葉がつなぐ世界遺産	写真	十二支の見取り図		NHK			
211	言葉がつなぐ世界遺産	写真	見取り図拡大		NHK			
211	言葉がつなぐ世界遺産	写真	見取り図床敷き		NHK			
214	言葉がつなぐ世界遺産	写真	彩色をする澤田了司さん写真		NHK			
214	言葉がつなぐ世界遺産	写真	彫刻・絵画類 『言葉がつなぐ世界遺産』で使用した日光の写真一式		日光東照宮			
215	言葉がつなぐ世界遺産	写真	著作者顔写真（橋本典明）		橋本典明			

216-217	言葉がたなぐ世界遺産 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
218-224	地域から世界へ ものづくりで未来を変える	国語教材	書下ろし		関根由子			
218	地域から世界へ	図版	有松鳴海地域、小野市、井波地域地図		編集委員会			
219	地域から世界へ	写真	巻き上げ絞り		有松絞商工協同組合			
219	地域から世界へ	写真	手蜘蛛絞り		株式会社スズサン			
219	地域から世界へ	写真	折り縫い絞り		株式会社スズサン			
219	地域から世界へ	写真	唐松絞り		株式会社スズサン			
219	地域から世界へ	写真	村瀬裕		株式会社スズサン			
220	地域から世界へ	写真	布を糸でくくる作業の様子		有松絞商工協同組合			
220	地域から世界へ	写真	染めたあとにくっついていた糸をとった布		有松絞商工協同組合			
220	地域から世界へ	写真	木綿地月に雁染め分け秋の七草文着物		名古屋市博物館			
220	地域から世界へ	写真	ランプ		株式会社スズサン			
221	地域から世界へ	写真	小林新也		小林新也			
221	地域から世界へ	写真	握りばさみ		小林新也			
222	地域から世界へ	写真	播州刃物カタログ		小林新也			
223	地域から世界へ	写真	山川智嗣		山川智嗣			
223	地域から世界へ	図版	欄間		編集委員会			
224	地域から世界へ	写真	井波でのワークショップ		山川智嗣			
224	地域から世界へ	写真	名古屋城本丸御殿欄間		名古屋城総合事務所			上洛殿一之間北面東側彫刻欄間001
224	地域から世界へ	写真	著者顔写真(関根由子)		関根由子			
225-227	報告文を整える	国語教材			編集委員会			
226	報告文を整える	図版	〇〇中学校の生徒の睡眠時間		編集委員会			
227	報告文を整える	図版	推奨する睡眠時間		編集委員会			
228	文法の小窓3 単語のいろいろ	国語教材			編集委員会			
228	文法の小窓3 単語のいろいろ	挿絵	辞書を見ながら話しているハルとアキ		レバーン			
229-231	発言を結びつけて話し合う	国語教材			編集委員会			
232-235	漫画で「物語」を表現する	国語教材			編集委員会			
232	漫画で「物語」を表現する	図版	『ちはやふる』19巻	158	末次由紀	講談社		2012年
233	漫画で「物語」を表現する	図版	『3月のライオン』2巻	70	羽海野チカ	株式会社白泉社		2008年
234	漫画で「物語」を表現する	図版	『あしたのジョーに憧れて』1巻	36	川三番地	講談社		2015年
235	漫画で「物語」を表現する	図版	『銀河鉄道の夜』(マンガジュニア名作シリーズ)	12	木野陽	株式会社 Gakken		2015年
235	漫画で「物語」を表現する	図版	『銀河鉄道の夜』	12	永島慎二	日本放送出版協会		1996年
235	漫画で「物語」を表現する	図版	『銀河鉄道の夜』(MANGA BUNGO シリーズ)	70	北原文野	ホーム社		2010年
235	漫画で「物語」を表現する	図版	『銀河鉄道の夜』(ますむら・ひろし賢治シリーズvol.1)	11	ますむら・ひろし	扶桑社		1995年
236-237	漢字の広場4 熟語の構成	国語教材			編集委員会			
238	広がる本の世界8	国語教材			編集委員会			
239	漢字の練習6	国語教材			編集委員会			
240	四季のたより 冬 寒木 風寒み木の葉晴れゆく夜な夜なに.....	国語教材	新編日本古典文学全集43 新古今和歌集	181	峯村文人	小学館		1995年
240	四季のたより 冬 寒木 斧入れて香におどろくや冬木立	国語教材	新編日本古典文学全集72 近世俳句俳文集	264	雲英末雄・山下一海・丸山一彦・ 松尾靖秋	小学館		2001年
240	四季のたより 冬 寒木	写真			福田健太郎			
241	単元扉	国語教材			編集委員会			
241	単元扉	挿絵			カシワイ			
242-244	四季の詩	国語教材			編集委員会			
242	四季の詩 「春」	国語教材	安西冬衛全集	32	安西冬衛	寶文館出版		1977年
242	四季の詩 「耳」	国語教材	訳詩集 月下の一群	127	堀口大學	岩波文庫		2013年
242	四季の詩 「耳」	国語教材	訳詩集 月下の一群	127	堀口大學	岩波文庫		2013年
243	四季の詩 「虫」	国語教材	定本 八木重吉詩集 新装版	199	八木重吉	彌生書房		1993年
243	四季の詩 「雪」	国語教材	三好達治詩全集 I	9	三好達治	筑摩書房		1970年
244	詩の創作	国語教材			編集委員会			
244	詩の創作 葡萄に種子があるように	国語教材	高見順詩集 (現代詩文庫1014)	21	高見順	思潮社		1977年
244	詩の創作	国語教材	桃の中に硬い種があるように		編集委員会			
245	広がる本の世界9	国語教材			編集委員会			
246-247	少年の日の思い出 学びナビ	国語教材			編集委員会			

246	少年の日の思い出 学びナビ ごんぎつね	国語教材	新美南吉全集 第三巻	7	新美南吉	大日本図書	1980年	
246	少年の日の思い出 学びナビ	図版	入れ子構造		編集委員会			
248-260	少年の日の思い出	国語教材	ヘッセ全集2 車輪の下	162-167	ヘルマン・ヘッセ/高橋健二 訳	新潮社	1982年	
248-260	少年の日の思い出	国語教材			高橋健二			
249	少年の日の思い出	挿絵			渡辺宏			
249	少年の日の思い出	挿絵	ワモンキシタバ		大島進一			
251	少年の日の思い出	挿絵			渡辺宏			
251	少年の日の思い出	挿絵	キアゲハ		大島進一			
252	少年の日の思い出	挿絵	コムラサキ		大島進一			
253	少年の日の思い出	挿絵			渡辺宏			
254	少年の日の思い出	挿絵	ヤマムユガ		大島進一			
257	少年の日の思い出	挿絵			渡辺宏			
259	少年の日の思い出	挿絵			渡辺宏			
260	少年の日の思い出	写真	著作者顔写真(ヘルマン・ヘッセ)		PPS通信社			akg_5232
260	少年の日の思い出	写真	著作者顔写真(高橋健二)		高橋健二			
261-262	少年の日の思い出 みちしるべ	国語教材			編集委員会			
263	言葉の小窓3 方言と共通語	国語教材			編集委員会			
263	言葉の小窓3 方言と共通語	国語教材	『ボブラディア情報館 方言』「第五章 ききくらべよう 方言の『桃太郎』」の一部、ならびに表紙書影	175-190	佐藤亮一	ポプラ社	2007年	
263	言葉の小窓3 方言と共通語	写真	『ボブラディア情報館 方言』(2007年刊)「第五章 ききくらべよう 方言の『桃太郎』」の一部、ならびに表紙書影		ポプラ社(ボブラディア情報館 方言(佐藤亮一 監修))	ポプラ社	2007年	
264	漢字の練習7	国語教材			編集委員会			
265	言葉と文法 解説編 扉	国語教材			編集委員会			
265	言葉と文法 解説編 扉	挿絵			カシワイ			
266-269	言葉1 日本語の音声	国語教材			編集委員会			
267	言葉1 日本語の音声	図版	「Twinkle, Twinkle, Little Star (きらきら星)」譜面		編集委員会			
269	言葉1 日本語の音声	図版	「青い海の魚」イメージ		編集委員会			
270-273	言葉2 日本語の文字	国語教材			編集委員会			
271	言葉2 日本語の文字	図版	片仮名で読み方を示した平安時代の書(部分) 原題: 周易抄		宮内庁蔵(御物)			
272	言葉2 日本語の文字	図版	楷書・草書・行書の図版		自社作成			
272	言葉2 日本語の文字	図版	平仮名・片仮名の図版		自社作成			
274-277	言葉3 方言と共通語	国語教材			編集委員会			
274	言葉3 方言と共通語	図版	図1「梅雨」を意味する言葉の分布		自社作成			
275	言葉3 方言と共通語	図版	図2「行こう」を意味する言葉の分布		自社作成			
276	言葉3 方言と共通語	図版	図3「とんぼ」を意味する言葉の分布		自社作成			
278-280	文法1 言葉の単位	国語教材			編集委員会			
281-285	文法2 文の成分	国語教材			編集委員会			
286-290	文法3 単語のいろいろ	国語教材			編集委員会			
291	言葉の自習室 扉	国語教材			編集委員会			
291	言葉の自習室 扉	挿絵			カシワイ			
292-301	銀のしずく降る振る	国語教材	書下ろし		藤本英夫			
292	銀のしずく降る振る	写真	小学4年生時の知里幸恵の習字		知里幸恵銀のしずく記念館			
293	銀のしずく降る振る	写真	「アイヌ神謡集」表紙		北海道立文学館			
294	銀のしずく降る振る	図版	北海道の略図		編集委員会			338679
296	銀のしずく降る振る	写真	女子職業学校入学当時の幸恵		知里幸恵銀のしずく記念館			
300	銀のしずく降る振る	写真	幸恵がユーカラを筆録したノート1		北海道立図書館			1111099436
300	銀のしずく降る振る	写真	幸恵がユーカラを筆録したノート2		北海道立図書館			1111099436
301	銀のしずく降る振る	写真	知里幸恵 文学碑		旭川市立北門中学校			
301	銀のしずく降る振る	写真	知里幸恵 銀のしずく記念館		知里森舎(知里幸恵 銀のしずく記念館)			
301	銀のしずく降る振る	写真	著作者顔写真(藤本英夫)		藤本英夫			

301	広がる本の世界	国語教材			編集委員会		
302-303	蓬萊の玉の枝と偽りの苦心談	国語教材	新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語	31-33	片桐洋一・福井貞助・高橋正治・清水好子	小学館	1999年
304-305	花の詩画集 麦の穂.....	国語教材	鈴の鳴る道	24	星野富弘	偕成社	1986年
304	花の詩画集	写真	詩画（原画） 麦の穂		星野富弘		
305	花の詩画集 筆を.....	国語教材	花よりも小さく	36	星野富弘	偕成社	2003年
305	花の詩画集	写真	詩画（原画） アネモネ		星野富弘		
305	花の詩画集	写真	著作者顔写真（星野富弘）		星野富弘		
306-310	デューク	国語教材	つめたくなるに	12-19	江國香織	新潮社	1996年
310	デューク	写真	著作者顔写真（江國香織）		江國香織		
310	広がる本の世界	国語教材			編集委員会		
311	伝統芸能へのいざない 落語	国語教材			編集委員会		
311	伝統芸能へのいざない 落語	写真	三遊亭円窓 道具と仕草3点		三遊亭円窓		
312	十二支と月の呼び名	国語教材			編集委員会		
313	アイデアの出し方	国語教材			編集委員会		
314	原稿用紙の使い方と推敲	国語教材			編集委員会		
315-317	「学びナビ」一覧	国語教材			編集委員会		
318-319	理解に役立つ言葉	国語教材			編集委員会		
320-321	表現に役立つ言葉	国語教材			編集委員会		
322	話すこと・書くことテーマ例集	国語教材			編集委員会		
323-324	学習に必要な用語（索引）	国語教材			編集委員会		
325-334	一年生で学習した漢字	国語教材			編集委員会		
335-338	小学校六年生で学習した漢字	国語教材			編集委員会		
339-351	常用漢字表	国語教材			編集委員会		
352	一年生で読みを学習した漢字・語	国語教材			編集委員会		
見返	「ふるさと」を巡る	国語教材			編集委員会		
見返	「ふるさと」を巡る	写真	松坂城跡（三重県）		アフロ		aflo_VQXA003794
見返	「ふるさと」を巡る	写真	後樂園（岡山県）		アフロ		aflo_WUYB009522
見返	「ふるさと」を巡る	写真	三重県・岡山県以外13点		清水節治		
表4	裏表紙	挿絵			カシワイ		

（備考）1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「ページ」の欄には、引用又は新たに作成した教材や資料等の申請図書における掲載ページを示す。
  - ② 「名称」の欄には、引用した教材や資料等の申請図書における名称を示す。
  - ③ 「種別」の欄には、国語教材、楽譜、写真、図、挿絵、表、グラフ、地図などの別を示す。
- 2 「出典」の欄については次のとおりとする。
- ① 出典が一般図書の場合は、当該図書の名称（版次を含む。）、掲載ページ、著作者・編集者等、発行者及び発行年次を各欄に示す。
  - ② 出典が定期刊行物の場合は、発行年次等欄に巻号、発行月日等を示す。
  - ③ 出典が図書でない場合には、備考欄に資料提供者や保有者の氏名又は名称、及び当該資料に付された整理番号等を示すなど、出典を確認することが可能な情報を記入する。
- 3 出典を基に申請図書の発行者が変更を行った場合又は新たに作成を行った場合は、「備考」欄にその旨を示す。
- 4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。  
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、補償金を著作権者に支払う必要があることに留意すること（別途契約を締結する場合を除く）。

備考4の内容について確認しました。



# 原文と加除訂正箇所との対照、その理由

【1年】

作品(教材)名	作者・筆者 (出典)	加除訂正箇所						理由
		出典 の ページ	行	原文	教科書 原稿の ページ	行	訂正文	
物語の始まり	『新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語』	71	2	内外なる人の心ども、	118	3	これを見て、内外なる人の心ども、	出典書の注記に基づいて挿入
蜘蛛の糸	芥川龍之介『芥川龍之介全集 第二巻』	230	7	莫迦のやうに	131	下10	[削除]	教育的配慮
オツベルと象	宮沢賢治 『新校本宮沢賢治全集 第十二巻』	161	8	パイプをくわい、	149	4	パイプをくわえ、	誤植であると判断
		165	6	あのときは、	161	2	その時は、	誤植であると判断
		165	7	ぱいふをくわい、	161	3	パイプをくわえ、	誤植であると判断
		167	11	どいつもみんなきちがひだ	164	4	[削除]	教育的配慮
		168	5	巻き添ひなんぞ	166	2	巻き添えなんぞ	誤植であると判断
		169	7	鎖と銅を	168	5	鎖と分銅を	脱字であると判断
		169	9	[一字不明]	168	8	[削除]	教材として不要と判断
少年の日の思い出	ヘルマン＝ヘッセ 高橋健二訳 『ヘッセ全集2車輪の下』	162	下5	(鱗紋黄下翅)という蛾	249	8	[削除]	訳者との話し合いによる
		163	上7	「ぼくは、……	250	11	[一行アケテ] 僕は、……	訳者との話し合いによる
		164	上3	あるとき、……	252	13	[改行]	訳者との話し合いによる
		165	上8	ことがあった。	255	3	ことがわかった。	訳者との話し合いによる
		165	上21	ぼくは誘惑にまけて、紙きれを取りのけ、ピンをぬいた。	255	12	僕は紙きれを取りのけたい誘惑に負けて、針を抜いた。	著作権者との話し合いによる
		165	下3	針	255	15	ピン	著作権者との話し合いによる
		165	下16	女中	256	8	お手伝いさん	教育的配慮
蓬萊の玉の枝と偽りの苦心談	『新編日本古典文学全集12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語』	32	10~12	この女、『かくのたまふは誰ぞ』と問ふ、『我が名はうかんるり』といひて、ふと、山の中に入りぬ。	303	4	削除	内容の簡略化

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	1年 14	自社マーク、 URL、二次元 コード	自社サイト	自社ページ URL	当学年の情報内容一覧	別紙1添付
2	1年 29	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付
3	1年 32	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	プロの本読みテクニ ク！ 1	別紙1添付
4	1年 34・ 78・ 112・ 125・ 240	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	小倉百人一首	別紙1添付
5	1年 38	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	さまざまな「奇妙な脳の 癖」の例	別紙1添付
6	1年 44・ 101・ 151・ 169・ 183・ 216・ 261	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	この教材で学ぶ言葉	別紙1添付

7	1年 47	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「サッカーと私」全文	別紙1添付
8	1年 53	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「今、あなたに贈りたい、この名言」全文	別紙1添付
9	1年 54	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	プロの本読みテクニック！ 2	別紙1添付
10	1年 54	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	年代別 中学生に薦めたい、この1冊。(20歳代編)	別紙1添付
11	1年 63	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	お薦めの本の帯やポップを作る	別紙1添付
12	1年 63	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	ポスターを書く	別紙1添付
13	1年 64	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	本の構造	別紙1添付
14	1年 64	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	図書館で本が貸し出されるまで	別紙1添付
15	1年 80	二次元コード	日本ユニセフ協会	<a href="https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/">https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/</a>	『持続可能な世界への第一歩 SDGs CLUB』サイト	別紙2添付
16	1年 80	二次元コード	国際連合広報センター	<a href="https://www.unic.or.jp/texts_audiovisual/audio_visual/learn_videos/">https://www.unic.or.jp/texts_audiovisual/audio_visual/learn_videos/</a>	『国連を映像で学ぶ』	別紙2添付
17	1年 80	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	ジグソー学習の仕方	別紙1添付
18	1年 80	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	ワールド・カフェの仕方	別紙1添付
19	1年 88	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付



20	1年 100	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付
21	1年 105	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「健康に長生きするためには」 全文	別紙1添付
22	1年 106	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	広告の例	別紙1添付
23	1年 114・ 124・ 128	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	現代とは異なる仮名遣い	別紙1添付
24	1年 118	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『竹取物語絵巻』場面と物語	別紙1添付
25	1年 118	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『竹取物語』 解説	別紙1添付
26	1年 130	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『故事成語』 「蛇足」 解説	別紙1添付
27	1年 141	二次元コード	公益財団法人北区文化振興財団	<a href="https://kitabunka.or.jp/tabata/">https://kitabunka.or.jp/tabata/</a>	「田端文士村記念館」 サイト	別紙2添付
28	1年 171	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『漱石山房の秋』全文	別紙1添付
29	1年 171	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『随筆を書く』生徒文例	別紙1添付
30	1年 178	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「子どもの権利条約カードブック」日本ユニセフ協会	別紙1添付
31	1年 182	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	作者メッセージ動画	別紙1添付

32	1年 227	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「中学生の睡眠時間について」全文	別紙1添付
33	1年 231	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	「『優しさ』の定義について」全文	別紙1添付
34	1年 235	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	『銀河鉄道の夜』本文 (部分)	別紙1添付
35	1年 270	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	文字のいろいろ	別紙1添付
36	1年 286	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	国語辞典と漢和辞典	別紙1添付
37	1年 320	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	表現に役立つ言葉（用例 入り）	別紙1添付
38	1年 表紙の4	二次元コード	自社サイト	自社ページ URL	感染症対策／学習者用端 末の使い方	別紙1添付

(備考)

申請図書中に発行者が管理するウェブサイトのアドレス（二次元コードその他のこれに代わるものを含む。）を掲載する場合に、本表を以下のとおり作成する。

1 「申請図書」の欄については次のとおりとする。

- ① 「番号」の欄は、複数のページ等に掲載されたウェブサイトのアドレスが同一のウェブサイトを参照させる場合、一つの番号にまとめて記入する。
- ② 「ページ」の欄は、ウェブサイトのアドレスの申請図書における掲載ページを示す。
- ③ 「種別」の欄は、URL、二次元コード等の別を示す。

2 「学習上の参考にする情報」の欄については次のとおりとする。

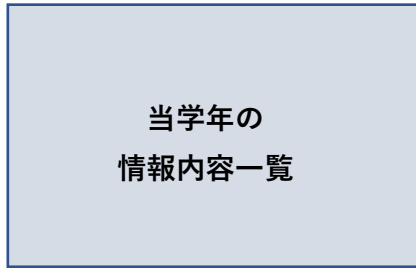
- ① 「参照先」の欄には、発行者のページから参照させる学習上の参考にするページを作成する団体名などを記入する。
- ② 「URL」の欄には、実際に参照させる学習上の参考にするページのURLを記載する。なお、参照先が発行者の作成したページである場合は、「自社ページURL」と記入する。
- ③ 「概要」欄には、参照先における情報の内容を簡潔に記入する。

3 申請図書中のウェブサイトのアドレスが参照させるウェブサイトの画面を印刷した紙面には、対応する本表の番号を紙面右上に付記し、本表に添付すること。

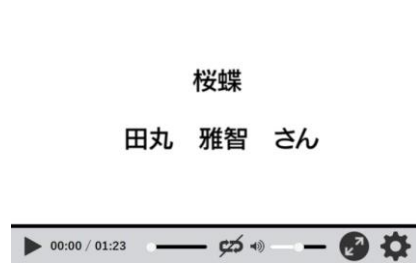
4 学習上の参考にする情報を示すウェブサイトが発行者において作成したページの場合、参照先のウェブサイトの画面を印刷した紙面を、本表に添付すること。その際、「備考」の欄に「別紙1添付」などと記載し、印刷した紙面右上に「別紙1」などと記入すること。

国語 1年

1



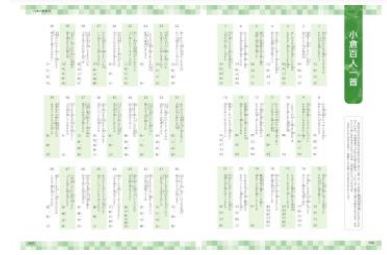
2



3



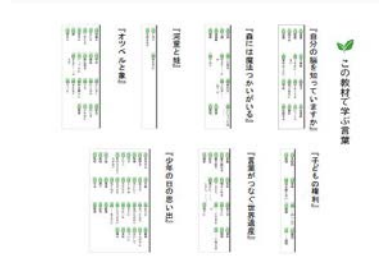
4



5



6



7



8



9



10



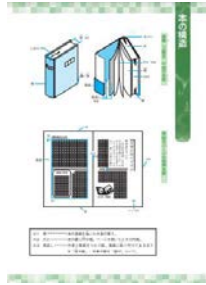
11



12



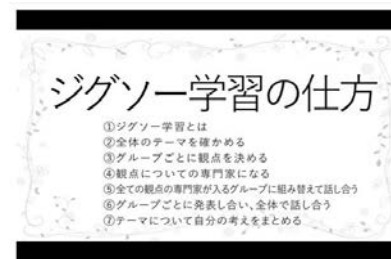
13



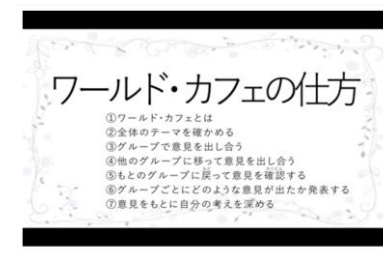
14



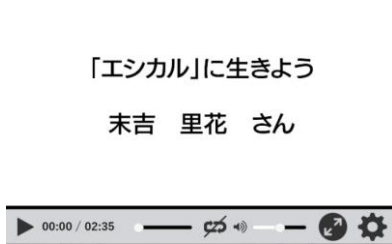
17



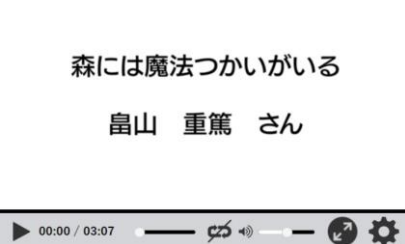
18



19



20



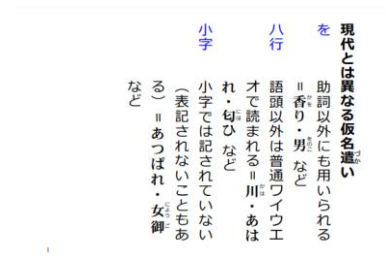
21



22



23



24



25



26

